関東夏ロボコン２０２２

競技フィールド/オブジェクト図面

目次

1. フィールド図面
   1.1. フィールド全体図面
      1.1.1. ゾーン・エリア説明
      1.1.2. 等角投影図
      1.1.3. 平面図

2. オブジェクト図
   2.1. 「キューブ」
   2.2. 「駒」

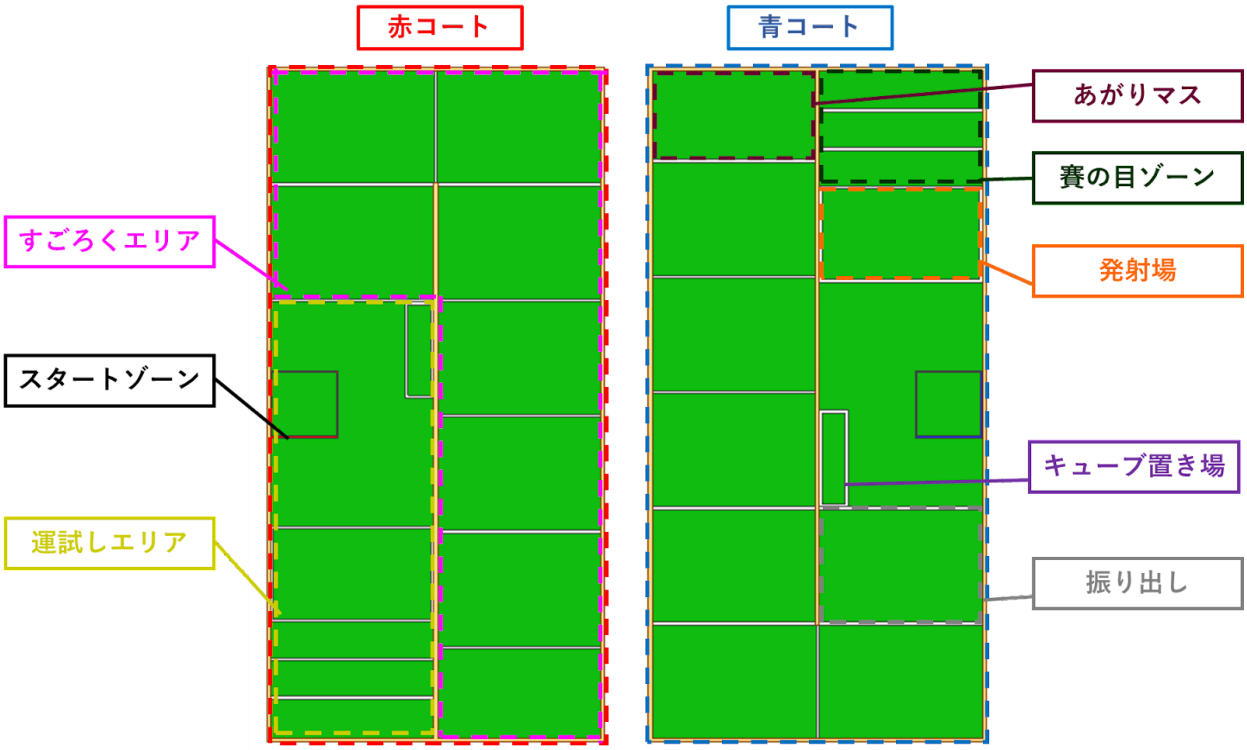
大会公式ホームページ : https://kantouharurobo.com/natu/

2022 年 5 月 15 日

1. フィールド図面

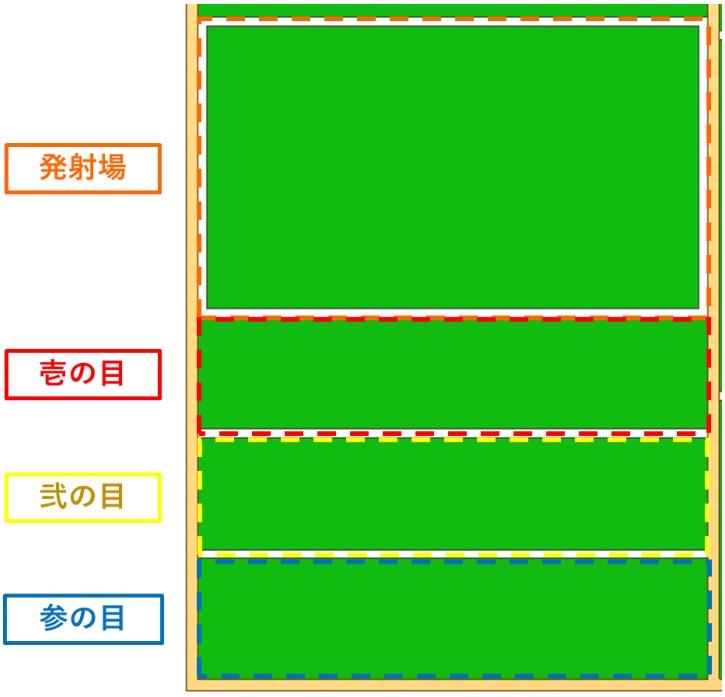
1.1 フィールド全体図面

1.1.1 ゾーン・エリア説明



※ 上図の色分けは、エリア・ゾーンの説明のための便宜上の色分けであり、競技フィールドが実際に上図のように色分けされるわけではありません。

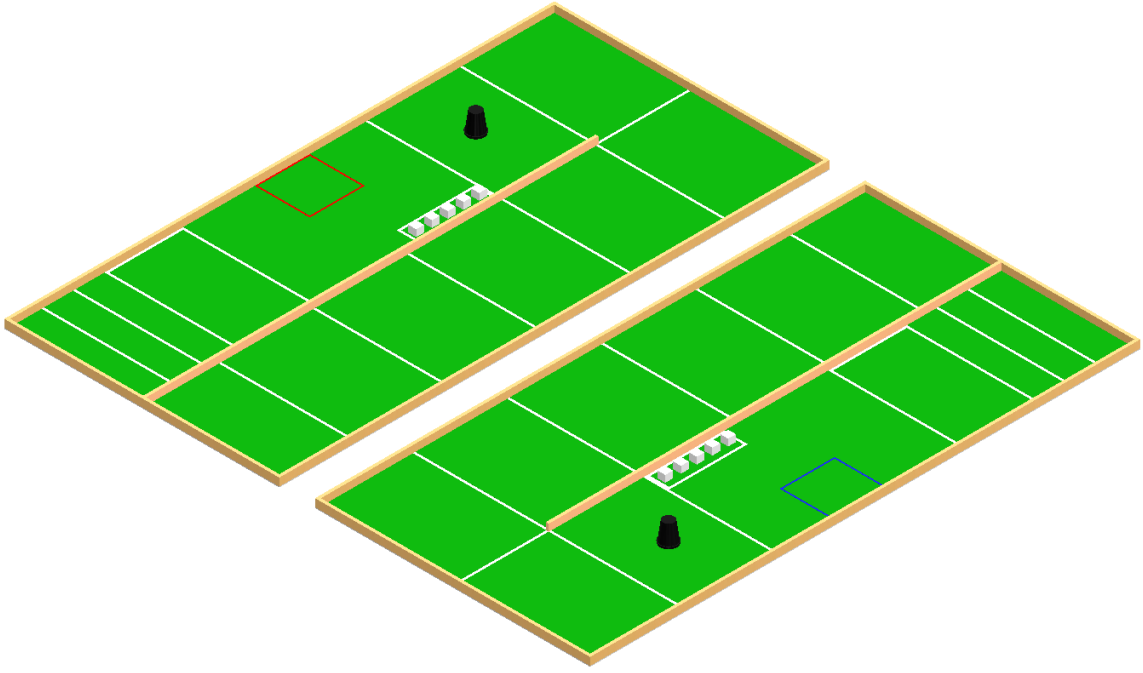
ゾーン名（仮称）	説明
スタートゾーン	700mm × 700 mm の長方形です。周囲には各コートの色の、幅 19 mm のビニールテープが貼られます。ビニールテープ上はスタートゾーンに含まれます。
「キューブ」	立方体の競技オブジェクトで、試合開始時には自コートの「キューブ置き場」に各チーム5個配置されます。
「駒」	円錐台型の競技オブジェクトで、自コートの「すごろくエリア」の「振り出し」に配置されます。
「運試しエリア」	スタートゾーン、「キューブ置き場」、「発射場」、「賽の目ゾーン」を含むエリアです。
「キューブ置き場」	試合開始時に「キューブ」が配置されるエリアです。
「発射場」	ロボットが「キューブ」を配置する際に接地していなければいけないゾーンです。
「賽の目ゾーン」	ロボットが「キューブ」を配置するゾーンです。「壱の目」「弐の目」「参の目」に分かれます。
「すごろくエリア」	8マスにわかれています。
「マス」	「駒」を進める区切りです。
「振り出し」	すごろくエリアに含まれます。試合開始時に「駒」が配置されるマスです。
「あがりマス」	すごろくエリアに含まれます。「駒」をこのマスまで動かすと「あがり」となります。



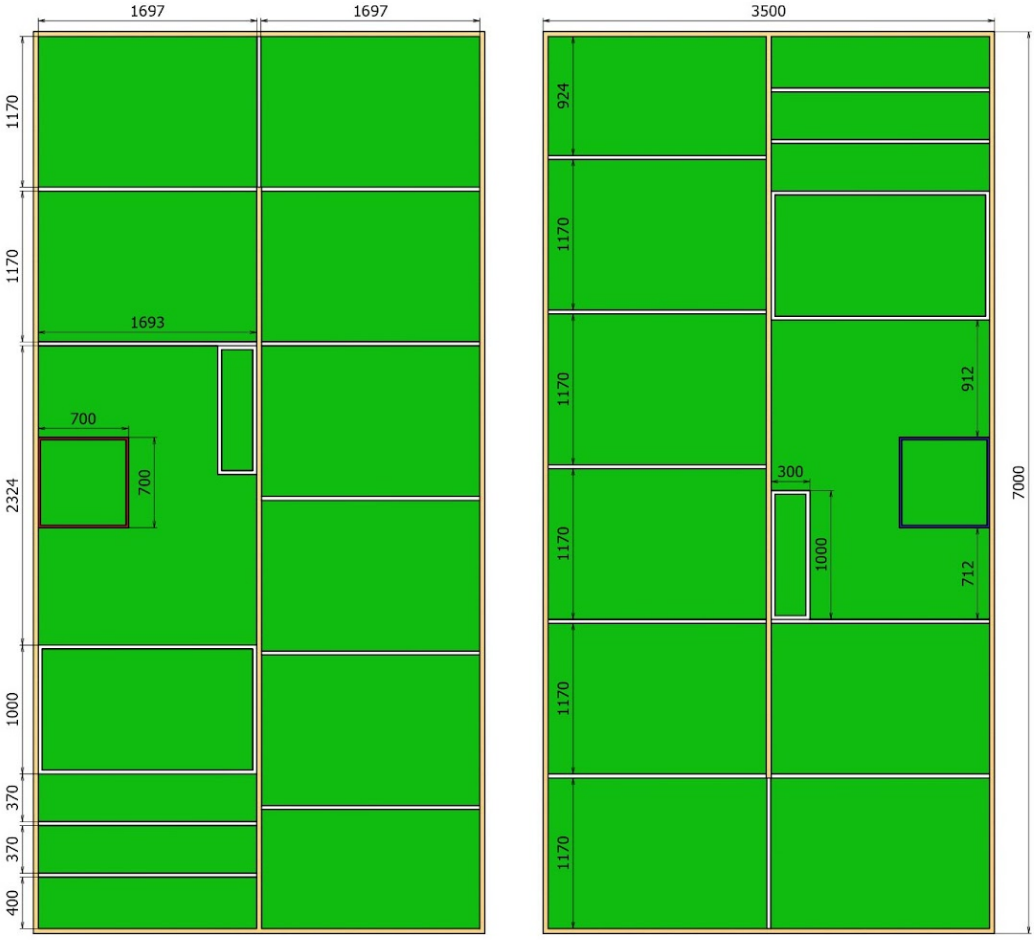
発射場内

「壱の目」「弐の目」はそれぞれ、「参の目」方向に隣接する白線を含みます。「参の目」内には白線は含みません。

1.1.2 等角投影図



1.1.3 平面図



フィールド寸法

※ 図上で細い茶色で示された部分には、幅 38 mm 、高さ 89 mm の木枠が配置されます。枠はあまり強く固定できないため、強い力をかけないようにしてください。

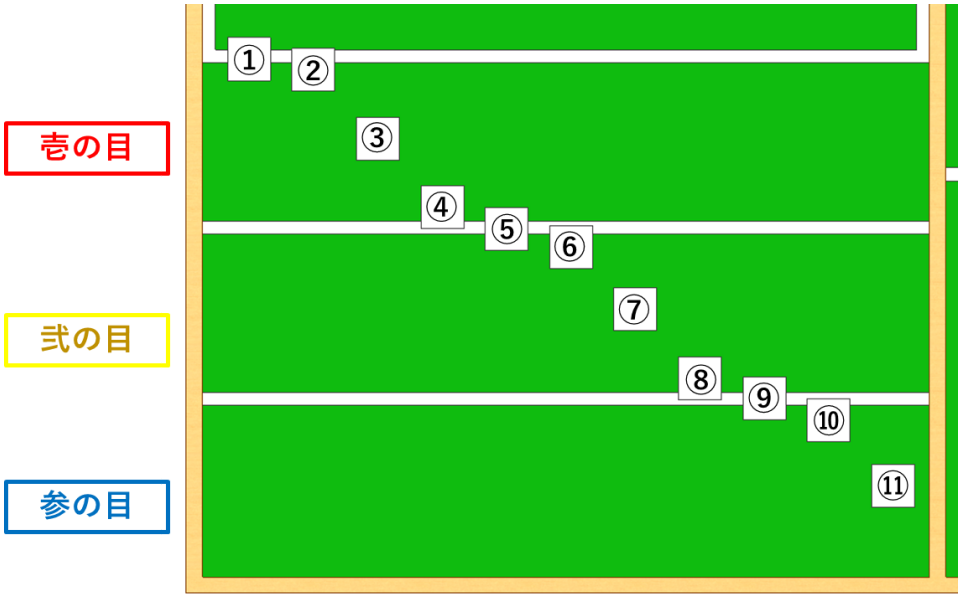
※ 白線の幅は全て30mmです。白線にはカッティングシートを使用します。白線が交わる部分など、カッティングシートが重なる部分があります。

2. オブジェクト図

2.1 「キューブ」

「キューブ」は、「発泡パーツ（立方体100角）」(商品ページ：ダイソー)を使用します。

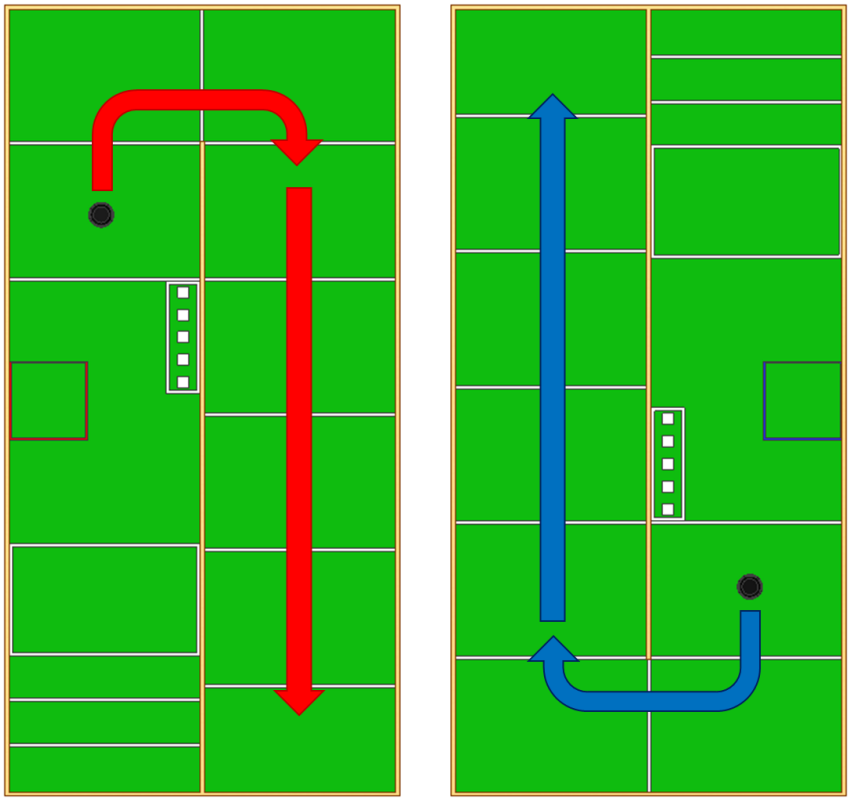
2.1.1 「賽の目ゾーン」での「キューブ」の置かれた位置に対する「出目」の判定は以下のように行われます。



	「出目」の判定		「出目」の判定
①	なし（「賽の目ゾーン」外）	⑦	2
②	なし（「賽の目ゾーン」外）	⑧	2
③	1	⑨	2
④	1	⑩	2
⑤	1	⑪	3
⑥	1		

2.2 「駒」

「駒」は、「ひっかけゴミ箱 丸」(商品ページ：ダイソー）を使用します。



駒の進行方向